

注意 チェーンがサビで固着している場合はグラインダーなどを使用してチェーンピン頭部を削ったあと本製品を使用して下さい。

チェーンのカット

チェーンのカットに
必要な付属部品



420/428 サイズのカット

プレッシャーボルトを緩めてガイドボルト内部にカットピンS(細い)を入れます。



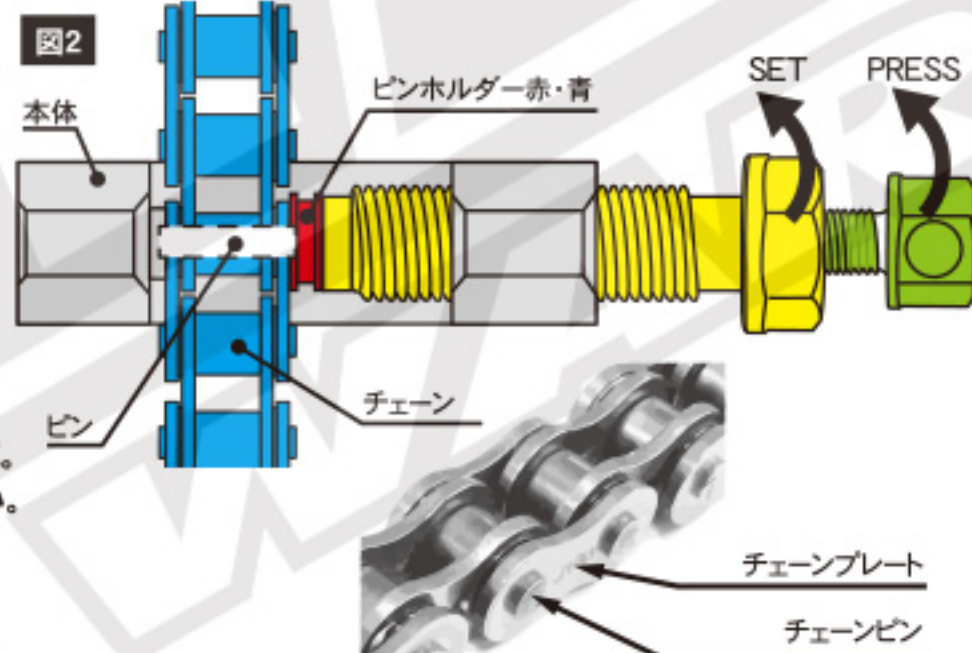
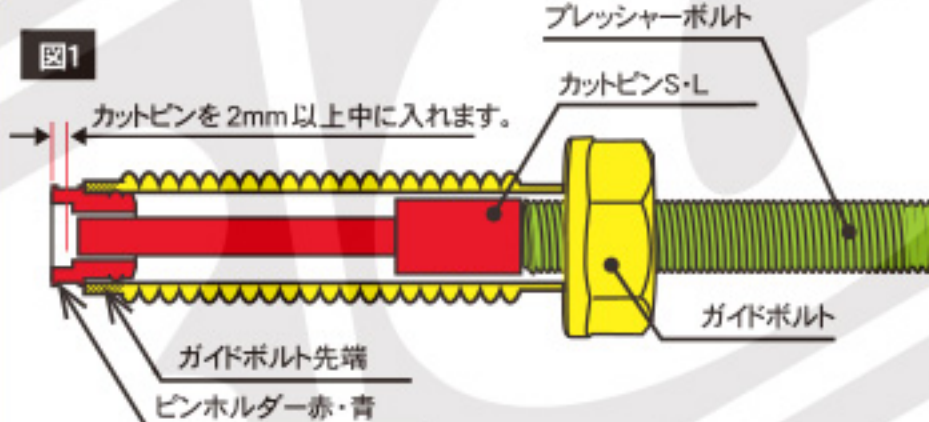
ピンホルダー(赤色)をガイドボルト先端に差し込みます。

520/525/530 サイズのカット

プレッシャーボルトを緩めてガイドボルト内部にカットピンL(太い)を入れます。



ピンホルダー(青色)をガイドボルト先端に差し込みます。



カットピン先端がチェーンピンに干渉しないようピンホルダー先端より2mm以上中に入る位置までプレッシャーボルトを緩めます。【図1】

※この作業はピンホルダーがチェーンプレートを水平に固定し、チェーンピンの中心を決めるため重要です。

本体とピンホルダーの間にカットするチェーンを挟み、ガイドボルトを締め本体とチェーンを固定します。【図2】

※チェーンが動かないように固定することが目的です。強い力で締めすぎるとピンホルダーが破損します。

ピンホルダーの面とチェーンプレートの面が隙間なく固定されていることを確認。隙間がある場合はプレッシャーボルトを緩めてカットピンを中に入れて下さい。

※この作業が正しく行われないとカットピンが破損します。

プレッシャーボルトを締め付けて、力が軽くなったらカット完了です。

ジョイントプレートの圧入

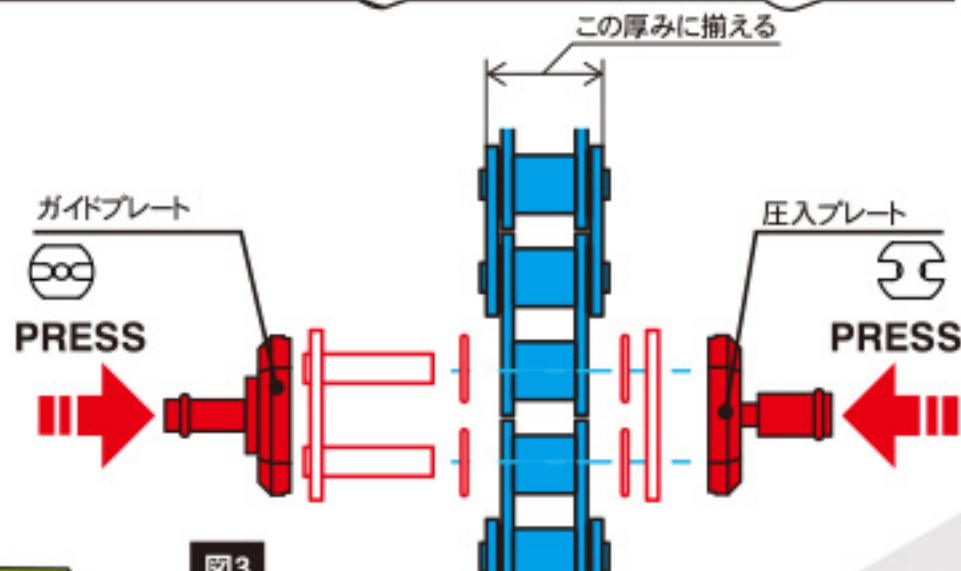
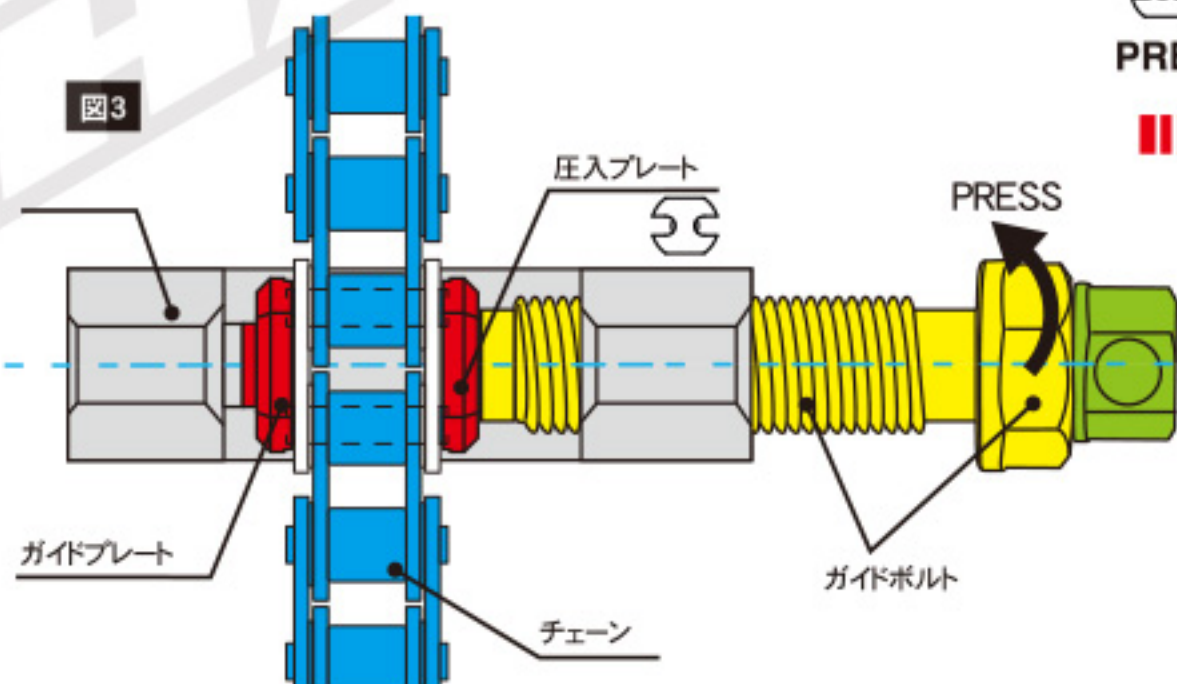
ジョイントプレートの圧入に
必要な付属部品



本体にガイドプレートを取付け、圧入プレートをガイドボルトに取付けます。

チェーンを挟むようにセット。【図3】

ガイドボルトを締め、ジョイントピンと圧入プレートが接触しないよう注意して圧入して下さい。



※ 圧入の目安は隣り合うチェーンの幅と同じです。厚みを測りながら圧入して下さい。



チェーンのカシメ

チェーンのカシメに
必要な付属部品



ガイドボルトから圧入プレートを取外してリベットピンを入れます。

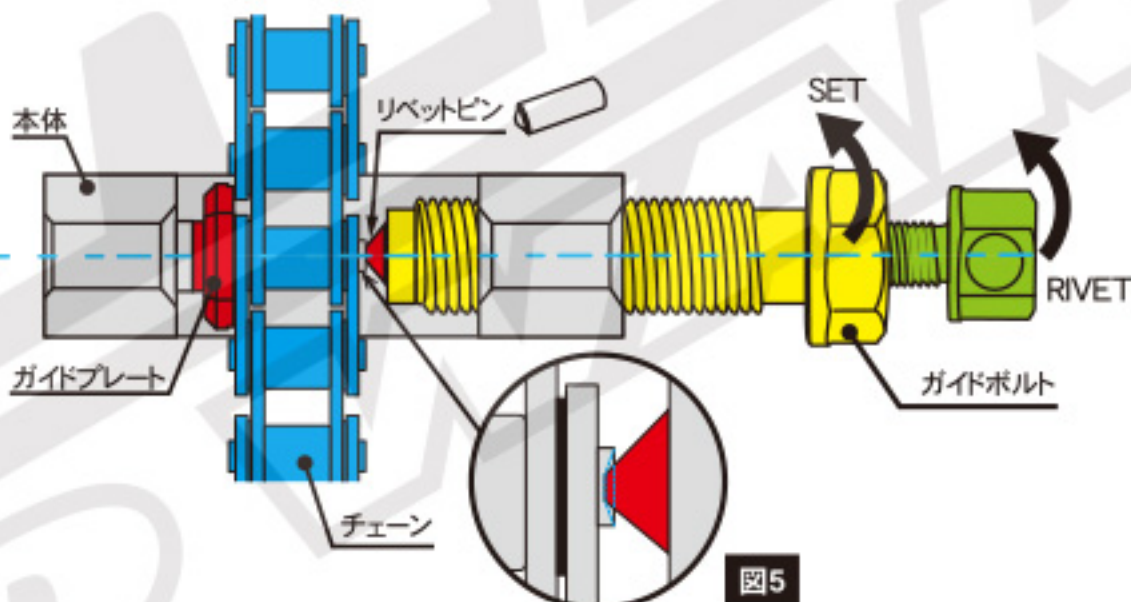
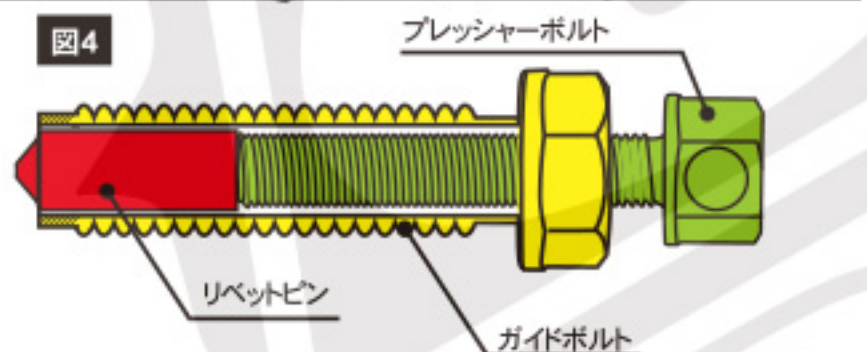
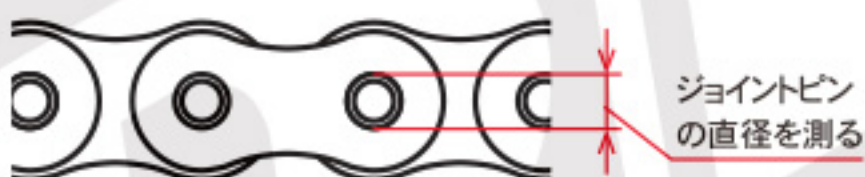
リベットピンの山部分がガイドボルトの先端から図のような位置になるまでプレッシャーボルトを調整します。【図4】

ガイドボルトを締め、リベットピンの中心でジョイントピンの中心のくぼみに差し込み固定します。【図5】

プレッシャーボルトを締め、カシメます。

カシメ前にジョイントピンの直径を測り、直径プラス0.3mm～0.4mmでカシメを行ってください。カシメ幅はこまめに測定しながら調整して下さい。

カシメ幅は目安です。各チェーンメーカーの種類ごとに異なります。



- カシメ部分のリンクの動きはスムーズであるか。
- Oリングが潰れていないか。
- カシメ部分に亀裂が入っていないか(カシメ過ぎ)。